

事業名



正親まちの本箱プロジェクト

実施団体

正親まちの本箱プロジェクト 実行委員会

正親学区内にある家庭の敷地内や店の前に本箱を設置して、自宅に眠っている本を入れ、その本を通りがかりの方々に借りていただくことによって捨てられる本が生き返ること。また、本箱設置者と借りる方とが繋がり、人が行き交うことにより、街が活性化されること。この2つの趣旨のもと、本箱設置者同士の繋がりもできればという思いで昨秋より活動してきました。

01

本箱オーナー（文庫さん）の募集



本箱オーナー
募集ポスター
を作成しました

本が好き、子供が好きな方へ
声掛けをしました



プロジェクトスタート時には
8ヶ所の文庫さんが
設置＆運営決定しました
(+設置決定2ヶ所)



現在はさらに2ヶ所増え、10ヶ所運営中
(+設置決定2ヶ所)

02

地域の皆様への広報



プロジェクトの
ポスターを
設置しました



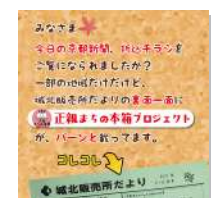
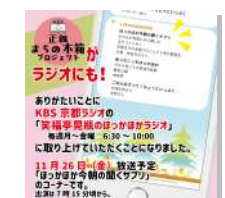
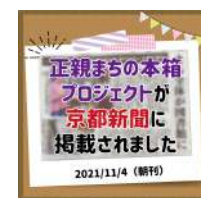
リーフレットを
作成しました



各種 SNS の運営を
開始しました

各種メディアへ出演

- ・ 京都新聞
- ・ KBS 京都ラジオ
- ・ 城北販売所だより
- ・ 三条ラジオカフェ



見たよと声をかけてくださる方が多く、本箱を知る・借りるキッカケになりました！

03

貸し出しを始めて-地域の反応



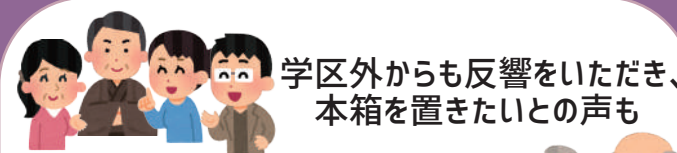
少しずつ貸し出しが増え、
貸出ノートにもぎわってきました😊



小学生がお友達同士で、
小さなお子さんとママや、いろんな団体さんが
街の小さなお散歩コースとして
本箱巡りをしてくださったり😊



しおりや本を寄贈してくださったり、
プロジェクトに関わってくださる方も😊



学区外からも反響をいただき、
本箱を置きたいとの声も

これ知ってるか？あちこちにあって
今すぐ勢いがあるって人気なんやで
と話しかけられたこともありました



04

貸し出しを始めて-文庫さんの反応



貸出ノートに感想を書いてくださる方も多く、
お返事を書いて借りる方との交流を楽しんだり



本箱を置いているお店では会話のネタに😊
個人宅では、なんだろう？と立ち止まって見ている
方に「どうぞ借りてね」の一言から顔見知り



椅子を置いて座り読みも
いろんな本を置いてあげたい、と
文庫同士で本を回したり、古本を買ったり
エコまち・リユース絵本ひろばを利用したり😊



「本を寄贈していただきました！」
「こんなことがありました！」「うちうちも！」
など、文庫さん同士の交流も活発化しました
いろんなアイデア！

05

今後の展開

このプロジェクトが始まって半年経ちました。
まだまだ取り組めることもあると思います。

もっと文庫さんを増やし、色んな本を置いて
利用者を増やしたいと思います。

また、地域へもっと周知し、街になじみ、
本で繋がりを増やしていきたいと思います。



Special Thanks

みなさんに感謝

